

平成28年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	竹内 一也
全体計画	平成29年度		～	平成31年度	経費区分	実施計画事業費			内線	3613	
事務事業名	4262 小学校施設整備事業										
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
施 策	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	100201 教育費・小学校費・学校管理費									
	事業	030000 小学校施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
学校施設の長寿命化や環境整備を行い、児童の安全確保や教育環境の改善を図る。						児童が安全で快適に学校生活が送れるよう、学校施設の危険箇所や痛みの著しい箇所を優先的に改修する。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
仁礼小学校防災機能強化工事 小学校屋内運動場非構造部材耐震化工事（8校） 森上小学校校庭フェンス設置工事 豊洲小学校プールシート防水工事	小学校防災機能強化工事（森上小学校、豊丘小学校） 森上小学校プールシート防水工事
平成29年度 予定	平成30年度 予定
仁礼小学校プールシート防水工事 小学校放送設備改修工事	日野小学校プールシート防水工事 小学校放送設備改修工事 仁礼小学校大規模改修工事
平成31年度 予定	平成32年度 予定
高甫小学校プールシート防水工事 小学校放送設備改修工事 森上小学校大規模改修工事	井上小学校プールシート防水工事 豊丘小学校大規模改修工事

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		252,792	208,000
特定財源	国庫支出金	42,632	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	188,000	180,000
	その他	0	0
一般財源		22,160	28,000
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,883.2	2,883.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,883.2	2,883.2
市民一人当たりの経費		4.9	4.0
総額		255,675.2	210,883.2

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	6,322	設計監理委託料
15節 工事請負費	246,470	工事請負費
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	1,000	設計監理委託料
15節 工事請負費	207,000	工事請負費
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	児童が安心安全で快適に学校生活が送れるようにするため。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	児童が安心安全で快適に学校生活が送れるよう施設整備を行なっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	施設の状況を把握し、危険な場所や損傷の著しい場所を優先して改修を行なっている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

施設の状況を把握する中で、児童が安心安全で学校生活が送れるよう施設の整備を行なった。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
大規模改修が必要な2校について、交付金等を確保する中で事業推進を図る。		地域の災害時の避難所でもある学校施設の長寿命化や環境整備は必要であり、今後も事業の推進を図っていく。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント